様式第31の9（第25条の7、第31条の2、第38条の2及び第38条の6の2関係）（平23経産令72・追加、平27経産令6・平28経産令36・令元経産令1・令元経産令38・令2経産令92・一部改正）

【書類名】　回復理由書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【出願の表示】

　【出願番号】

【特許出願人】

　【識別番号】

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【代理人】

　【識別番号】

　【住所又は居所】

　【氏名又は名称】

【回復の理由】

【提出物件の目録】

〔備考〕

1　「【回復の理由】」の欄には、所定の期間内に手続をすることができなかつた理由及び理由がなくなつた日について具体的に記載する。

2　「【提出物件の目録】」の欄に「【物件名】」の欄を設けて、「【回復の理由】」の欄に記載した理由を証明する書類名を記載する。

3　第25条の7第8項、第31条の2第7項、第38条の2第5項及び第38条の6の2第6項の規定により、2以上の事件について回復理由書を提出するときは、「【出願の表示】」の欄には、「別紙のとおり」と記載し、別の用紙に次のように「【別紙】」と記載して、当該回復理由書の提出に係る出願の表示（出願の表示の区切りには読点「、」を付すこと。）を記載する。

　【別紙】

　特願○○○○－○○○○○○、特願○○○○－○○○○○○、

　特願○○○○－○○○○○○、特願○○○○－○○○○○○、

4　その他は、様式第2の備考1から4まで、10から14まで、16から18まで及び22から25まで、様式第4の備考4、様式第15の2の備考2、様式第26の備考9並びに様式第31の5の備考1と同様とする。